



2026 年 10 月 19 日

各 位

上場会社名 株式会社 南陽
代表者 代表取締役社長 篠崎 学
(コード番号:7417 東証スタンダード市場・福証)
問合せ先責任者 執行役員経理部長 井上 毅
(TEL 092-472-7331)

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026 年 5 月 12 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,000	1,200	1,250	900	73.49
今回修正予想 (B)	19,200	1,500	1,650	1,200	99.19
増減額 (B-A)	1,200	300	400	300	
増減率 (%)	6.7	25.0	32.0	33.3	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2026 年 3 月期第 2 四半期)	16,910	1,214	1,297	814	65.41

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）個別業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売上高	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,500	700	650	53.08
今回修正予想 (B)	12,000	800	750	61.99
増減額 (B-A)	500	100	100	
増減率 (%)	4.3	14.3	15.4	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2026 年 3 月期第 2 四半期)	10,755	614	443	35.61

2. 修正の理由

当第 2 四半期（中間期）の業績（連結・個別）につきましては、建設機械事業のレンタル部門において、公共工事及び民間工事需要が好調に推移したことにより、レンタル機械の稼働率が向上いたしました。さらに、産業機器事業において、設備投資需要の回復を背景に半導体製造装置等の販売が堅調に推移したことに加え、工場の稼働率が向上したことにより、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

通期の業績（連結・個別）につきましては、中東情勢を背景とした原油・原材料価格の上昇、部材調達不安定化、人手不足の深刻化などの影響が懸念されることから、依然として先行き不透明な状況が続くことが見込まれるため、前回発表予想を据え置いております。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績につきましては、今後、様々な状況によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上